

## 宮古島市における感染者の集団発生について

沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部によると、本日、宮古島市内で新たに8名の感染者が確認されております。

県の対策本部は、現段階ではクラスターという表現をしておりませんが、本日の新規感染者もこれまでに感染者が発生した飲食店と関連しているものと思われますので、クラスターが発生しているものと捉えています。

感染者の増加とともに、濃厚接触者の数も増え、感染の検査数も増えつつあり、非常に憂慮する状況になっております。

沖縄県は、既に、宮古島市内の酒類を提供する飲食店からの感染者が連続して発生しているとして注意報を発表していますが、引き続き感染者が連続して発生する状況が続いています。

市民の皆様には、このような厳しい状況に鑑み、改めて感染防止策を徹底されるようお願いいたします。

特に、夜の酒類を提供する飲食店や密になる環境での会食や会合への参加には注意をして頂き、オトリー等は厳に慎んで頂きたいと思っております。また、参加人数を出来るだけ少人数とし、時間も短縮するなどの取組を行ってください。

更に、会食や会合からの帰宅後は手洗い、うがいを徹底し、健康観察を行うなど家庭内での感染防止にも取り組んでください。

感染者の方は、現在宮古病院に入院中ですが、濃厚接触者の調査、及び検査も引き続き行われておりますので、宮古保健所から濃厚接触者として連絡があった方は指示に従って検査を受けて下さい。

また、検査結果が陰性であっても、後で症状が発出し、再検査で陽性と確認される場合もありますので、陰性と判定され無症状の方も、感染者と接触してから2週間は不要不急の外出を控えて頂き、家庭内や職場感染を防ぐためにも油断せずマスクの着用、手指消毒等、感染対策を行いながら健康観察を続けて頂くようご協力をお願いいたします。

また、接触者以外の方で、熱や咳等の症状がある場合はかかりつけの病院か沖縄県コロナ専用コールセンター、市の電話相談室へ相談してください。

繰り返しのお願いになりますが、市民の皆様にマスクの着用、手指消毒、三密を避けた行動等の感染予防をお願いします。若い世代の感染が続いていますが、特に学校や保育所、病院、介護事業等多くの方と接する職業の方は、一人の感染から波及する社会的な影響も大きいことから、感染対策を徹底して頂きますよう強くお願いします。